

ふれあい記録

実施日：令和元年 11 月 21 日

当番者名：岩崎 宗郷、西村 寿文

コース名：独自コース 75 番 乙女峠から丸岳～湖尻峠～深良水門～桃源台
(通し番号 第 156 回)

天 候：晴れ

参加者名

相川 勲、岩崎 宗郷、江口 正彦、小俣 悦男、神谷 順子、熊谷 信雄、柴崎 幸治、
新海 昭、田野実 裕之、西村 寿文、根本 邦子、船橋 エイ子、細矢 清志、宮原 宏至、
山腰 策次郎 (15 名)

<ビジター>市瀬 英雄、笠井 欣三、鶴岡 重典、林 洋、山奥 利光 (5 名)

計 20 名 (内、男性 17 名 女性 3 名) (五十音順)

交 通 (時刻)

(往き) 横浜 6:13 発 ⇒ 7:04 国府津 7:07 発 ⇒ 7:57 御殿場着

〈箱根登山バス乗車〉御殿場駅 8:20 発 ⇒ 8:37 乙女峠バス停着

(帰り) <箱根観光船>桃源台港 15:00 発 ⇒ 15:45 元箱根港・同バス停 16:00 発⇒

小田原駅東口バス停着 16:40 (小田原駅にて解散) 後、有志で反省会 (日高屋)

コースタイム (時刻) :

乙女峠バス停 8:50 発⇒ 乙女峠 9:40 発⇒ 丸岳 10:30 発⇒ 富士見台 10:50 発 ⇒
長尾峠 11:15 発 ⇒ 富士見公園 12:00 着 (昼食) 12:30 発⇒ 芦ノ湖展望公園 12:40 発 ⇒
湖尻峠 13:25 発⇒深良水門 13:45 着(オレンジタイム)14:00 発⇒ 湖尻水門 14:25 発⇒
桃源台港 14:35 着 (15:00 発の海賊船に乗船)

みどころ

- ・乙女峠からの富士山の眺めは絶景で、その秀麗な姿には「乙女富士」という名前が付けられるほど。この道は箱根越えの最古道ですが、今は国道 138 号線が峠の下をトンネルで通り、東名御殿場から箱根への玄関口になっている。
- ・丸岳山頂の脇に無線中継塔が聳えています。頂上は展望が抜群で芦ノ湖、大涌谷、仙石原、神山・駒ヶ岳等の山々が一望出来る。富士見公園から丸岳の無線中継塔を振り返れば今日の長い尾根歩きを実感できた。

自然観察

- ・ハイキングコースの所々にリンドウの可憐な花が咲いていた。
- ・大涌谷の湯煙がいつもより多く感じた。
- ・上空から見る、芦ノ湖の湖面の色合いが幻想的だった。
- ・芦ノ湖キャンプ村付近の紅葉が大変きれいだった。

特記事項 :

- ・台風 19 号の影響で箱根地区も被害を受け、当初計画していた桃源台～小田原行のバス路線が、がけ崩れや倒木等により不通になっているため、急遽、桃源台から元箱根まで船で渡り、元箱根から小田原行のバス路線 (箱根新道経由急行) に変更した。
- ・乙女峠～丸岳～長尾峠～湖尻までのコースは台風による目立った被害は見当たらず問題なく歩くことが出来た。また深良水門まで足を延ばしたが、掘削当時の苦勞を知ることができた
- ・雲一つない快晴に恵まれ、富士山の絶景と芦ノ湖の風景が堪能出来た。・